



令和 7 年 9 月 2 日

奈良県田原本町

ワンコイン浸水センサの設置（奈良県内初設置）

大雨による浸水被害が頻発する中、堤防の越水や決壊の状況、周辺地域の浸水状況を迅速に把握し、適切な災害対応や情報発信を行うことが求められています。

国土交通省では、浸水の危険性がある地域に、手頃な価格の小型センサを設置し、リアルタイムで浸水の有無を把握することを目的とした実証実験を実施しています。令和 7 年度は全国で 232 自治体に参加予定で、本町は奈良県内で第一号として選定され、町内 5 箇所に計 20 台のセンサを設置する予定です。

特に、近鉄橿原線と県道桜井田原本王寺線が交差する三笠アンダーパスは、大雨時に道路冠水が発生しやすい箇所です。今回、この箇所を第一号としてセンサを設置し、今後、他の重点箇所への設置も進めていきます。

センサの設置により、手軽に水位をリアルタイムで把握できるようになり、災害時にはこのデータを基に迅速な状況判断や避難行動の支援を行うことで、防災・安全の確保に努めてまいります。

記

設置日時：令和 7 年 9 月 3 日（水）PM2:00～PM2:30

設置場所：田原本町大字秦庄 4 4 1－2

（県道桜井田原本王寺線の三笠アンダーパス）

※当日は、現地にて設置を行います。

※インターネットへの水位情報反映は、設置後に手続きが必要のため、後日となります。

参考 URL：国土交通省 報道・広報

https://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03_hh_001301.html



この件に関するお問い合わせ先：

産業建設部まちづくり建設課（担当者：扇谷、生嶋）

TEL 0744-34-2077